

【クラブの取組概要】

■ 浦和レッドダイヤモンドズ:「このゆびとまれっず！」



所在	埼玉県さいたま市
課題	困窮世帯の増加、新生活様式の影響による子どものストレス
取り組み	さいたま市内の子供食堂に通う児童およびその家族を対象に、困窮家庭へのスポーツを通じた心身・精神的なケアプログラム(『ハートフルケア』)および、選手・スタッフ・マスコット等による子ども食堂への支援物資のデリバリーと子どもとの交流プログラム(『レッズサンタ』)を行います。また、プロジェクトの周知と支援の拡充を目的とした特設ウェブサイトを開設し、取り組みのアーカイブと情報発信を行います。
特設サイト	https://www.urawa-reds.co.jp/club/konoyubi/

■ AC長野パルセイロ:「地域と共に！ながのを届けよう」



所在	長野県長野市
課題	飲食店・農家の売上減少
取り組み	新型コロナウイルスの影響で売上に打撃を受けた飲食店・農家が参加するテイクアウト・マルシェイベントを実施し、販売機会を提供します。併せて、サッカーのパブリックビューイングを実施し、スポーツを通じたコミュニティの創出と地域活性を図ります。また、クラブのECサイト『パルシェ』上で農家の販売チャネルを確立し、県内外のサッカーファンやサポーターに向けて、長野の強みである農作物の魅力発信や、新鮮で安心な野菜・果物の認知向上と購入を促します。
関連サイト	https://www.parceiro-shop.com/

■ FC琉球:「FC琉球県産品応援プロジェクト」



所在	沖縄県那覇市
課題	県産品の売上減少、困窮家庭
取り組み	FC琉球、イオン琉球(株)、沖縄県が協働し、県産品を活用した「FC琉球コロナに負けるな琉球応援弁当」と「アスリートレシピ」を企画・開発し、域内の消費を促進します。また、クラブのオウンドメディア(TV、特設ウェブサイト等)を活用して県産品が抱える課題を県民に周知するほか、応援弁当とレシピのプロモーションを実施します。また、おきなわこども未来ランチサポートとの協働により、県内の子ども食堂に通う子どもを対象に、食育機会の提供と応援弁当の配布を行います。
特設サイト	https://fcryukyu.com/kensanhin/

【RCFについて】

RCFは、2011年の東日本大震災をきっかけに設立し、行政・企業・NPOなど多様なセクター間のコーディネートおよび連携の創出を通じて、産業再生、災害復興、人材支援等の様々な社会課題の解決に取り組んでいます。本事業では、全国のスポーツクラブを社会課題解決の重要な担い手として捉え、新型コロナウイルスによって生活上の困難や経済的困窮に陥った人々への支援と、セクターを超えた協働による社会課題の解決を推進します。

【本件に関わる報道機関からの問い合わせ先】

■ 一般社団法人 RCF: 浦山(うらやま) / 中尾(なかお) / 四登(しのぼり)

TEL: 03-6265-0164 または 050-5897-4884 / E-mail: sports@rcf.co.jp